

建築設備定期検査報告書

建築基準法第12条第2項の規定により、別紙のとおり定期検査の結果を報告します。

平成 年 月 日

様

所有者(管理者がある場合は管理者)

住所

氏名

印

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話

所有者	住所			
	氏名又は名称	電話		
検査者	検査資格	()級建築士()第 号・検査資格第 号・適合判定資格第 号		
	住所			
	氏名	電話		
	所属	電話		
	検査年月日	平成 年 月 日	前回の検査年月日	平成 年 月 日
建築物の概要	所在地			
	名称	構造		
	主要用途	階数	地下階・地上階・搭屋階	
	確認年月日及び番号	年 月 日第 号	建築面積	m ²
	検査済証交付年月日及び番号	年 月 日第 号	延べ面積	m ²
	しゅん工年月日	年 月 日	対象延べ面積	m ²
建築設備の種類	1. 換気設備	1.第1種換気 2.第2種換気 3.第3種換気		
	2. 排煙設備	1.エンジン直結型 2.予備電源型 3.予備電源エンジン併用型		
	3. 非常用の照明装置	1.電池内臓 2.電池別置 3.発電機 4.電池別置発電機併用		
受付欄				

注1. 印欄は、記入しないこと。

2. 別紙として、特定行政庁が指示する様式を添付すること。

非常用の照明装置定期検査結果

建築物 名称

所在地

所有者 住所
(管理者)

氏名

様

建築基準法第12条第2項の規定により、上記建築物の非常用の照明装置について検査した結果は次のとおりであります。

平成 年 月 日

検査者 資格 () 級建築士 () 第 号 ・ 検査資格第 号 ・ 適合判定資格第 号

住所

氏名

印 電話

所属

電話

建築設備の概要	非常用の照明装置		居室	廊下	階段	蓄電池	製造社名		
	光源	白熱灯	計 灯	灯	灯		灯	種類	
		蛍光灯	計 灯	灯	灯		灯	型式	1.10 分間 2.30 分間
		合計	灯	灯	灯		灯	容量	(Ah)
	電源	点灯	非常時のみ	灯	灯	灯	発電機	製造者名	
		方式	常時非常時共	灯	灯	灯		型式	
	電源	イ	電池内蔵	イ	イ	イ	発電機	発電機容量	
		ロ	電池別置	ロ	ロ	ロ		起動発電時間	(sec)
		ハ	発電機	ハ	ハ	ハ	ディーゼル機	製造社名	
		ニ	電池別置発電機併用	ニ	ニ	ニ		型式	
適用除外			室	ヶ所	ヶ所	出力	(PS)		
昭和47年建告34号			室			始動方式			
別置型配線方式の種類			1. 同一階内ブロック 2. 各階別ブロック		3. 複数階ブロック 4. 主幹線ブロック		5. その他 ()		
電線の種類			1.		2. F		3. 耐熱電線 4. 耐火電線		
調査年月日	平成 年 月 日		前回の検査年月日		平成 年 月 日				

1 記入上の注意

(1) 検査の要領については、特殊建築物等定期報告業務の手引「平成6年度版」を参照すること。

(2) 検査項目

イ 「結果欄は」、当該細目の良・要改善いずれかを で囲み(例、良・要改善)

検査細目に該当する事項がない場合には、結果欄の良・要改善を横線で消すこと。(例、良・~~要改善~~)

ロ 「概況欄」は、結果欄で要改善を で囲んだ細目について、その要点を必ず記入すること。

ハ 検査項目に該当する事項がない場合には、この項目全部を斜線で消すこと。

ニ 電池内蔵型の場合は、検査項目1 - 9まで記入すること。

(3) 所 見

イ 「項目別所見欄」には、結果欄の要改善についての改善方策を必ず記入すること。

なお、該当する事項がない場合でも、「特記事項なし」ときにゆうすること。

ロ 「その他所見欄」には、指摘事項に対する所有者(管理者)の改善計画及び
前回報告時に指摘された項目に対する処置経過を記入すること。

2 添付図書

指摘箇所を朱書する必要があるときは、平面図等に記入し添付すること。

非常用の照明装置定期検査項目

(注) 該当項目を で囲むこと。

検査項目と細目		有無等	記事
1	所有者、管理者の変更の有無（前回の報告と変更のある場合のみ）	有・無	年 月 から へ
2	電気設備関係図書の保管		
2・1	建築確認通知書（電気設備に関する部分）	有・無	
2・2	しゅん工図	有・無	
2・3	前回の定期検査報告書	有・無	
2・4	維持保全の準則又は計画書	有・無	
2・5	消防法の規定による消防設備等の点検整備報告書は提出したか。（電気設備に関する部分）	済・未済	年 月
3	前回の検査以降に行った増築、改築、修繕、模様替、用途変更の有無（有のときは建築物と非常用の照明装置の概要）	有・無	年 月 (増、改、修、模、用 変)
4	検査記録の保管		
4・1	官庁又は自主の検査記録は保管されているか。		
	(1) 照度測定記録	有・無	
	(2) 蓄電池の保守、性能検査記録	有・無	
	(3) 充電器の保守、性能検査記録	有・無	
	(4) 自家発電装置の保守検査記録	有・無	
	(5) 自家発電装置の運転試験記録	有・無	
	(6) その他の検査記録	有・無	
5	保守管理の状態		
5・1	保守管理をどのように行っているか。		
	(1) 自 営 専任者	有・無	
	安協会	有・無	
	(2) 委 託 専業主任技術者	有・無	
	ビルメンテナンス会社	有・無	
5・2	保守は適切に行われているか。	良・要改善	
所 見	特記を要する事項	改善方策	

検査項目と細目		結 果	概 況
6 照明器具の外観検査			
6・1	法で設置が義務づけられている場所に器具が設置してあるか。	良・要改善	
6・2	器具に防災性能評定マークがついているか。	良・要改善	
6・3	光源の大きさは器具の銘板表示値に適合しているか。	良・要改善	
6・4	器具の破損、変形、腐食はないか。	良・要改善	
6・5	電球・ランプの不良、球切れ、取りはずし等がないか。	良・要改善	
6・6	器具取付個所の周囲温度は適正か。	良・要改善	
6・7	風道、パイプ、看板、間仕切、家具等によって照明が阻害されていないか。	良・要改善	
所 見	特記を要する事項	改善方策	
検査項目と細目		結 果	概 況
7 照明器具の性能検査			
7・1	器具は予備電源で点灯するか。		
(1)	電池内蔵器具は分電盤の開閉器又は器具の点検用スイッチで予備電源に切替えられ点灯するか。	良・要改善	
(2)	備電源が別置の場合、停電検出装置の操作で予備電源に切替えられ点灯するか。	良・要改善	
7・2	電池内蔵形器具は予備電源で30分以上点灯するか。	良・要改善	
所 見	特記を要する事項	改善方策	
検査項目と細目		結 果	概 況
8 照度測定			
8・1	規定の照度は確保されているか。	良・要改善	

所見	特記を要する事項	改善方策	
検査項目と細目		結 果	概 況
9 分電盤の検査 9・1 分電盤の構造と設置状態はよいか。 9・2 不特定多数の人が触れるおそれのある分電盤に鍵がかけられているか。 9・3 開閉器は非常用の照明装置用と表示されているか。 9・4 分電盤内で異常な温度上昇はないか。		良・要改善 良・要改善 良・要改善 良・要改善	
所見	特記を要する事項	改善方策	
検査項目と細目		結 果	概 況
10 切替回路の検査（別置電源方式） 10・1 常用電源を「断」にすると自動的に予備電源に切替るか。 (1) 蓄電池の場合は瞬時に切替るか。また、復電時は自動で常用電源に切替るか。 (2) 10秒始動の自家発電装置の場合は10秒以内に切替え送電できるか。 (3) 蓄電池と自家発電装置が併用の場合、切替え及び時限はよいか。 10・2 電磁接触器等は発熱、異常音、又は接点の磨耗はないか。 10・3 配線、配管は異常ないか。		良・要改善 良・要改善 良・要改善 良・要改善 良・要改善	
所見	特記を要する事項	改善方策	

検査項目と細目		結 果	概 況
11 乾電池の外観検査			
	11・1 蓄電室の管理状態はよいか。	良・要改善	
	11・2 蓄電池の耐震措置はよいか。	良・要改善	
	11・3 蓄電池の保守管理の状態はよいか。	良・要改善	
	11・4 工具・計器の管理はよいか。	良・要改善	
所 見	特記を要する事項	改善方策	
検査項目と細目		結 果	概 況
12 乾電池の性能検査			
	12・1 蓄電池の端子電圧はよいか。	良・要改善	
	12・2 蓄電池の電解液比重、液量はよいか。	良・要改善	
	12・3 蓄電池の電解液温度はよいか。	良・要改善	
	12・4 均等充電を実施しているか。	良・要改善	
	12・5 負荷容量はよいか。	良・要改善	
	12・6 結線接続はよいか。	良・要改善	
所 見	特記を要する事項	改善方策	
検査項目と細目		結 果	概 況
13 充電器の外観検査			
	13・1 充電器室の管理状態はよいか。	良・要改善	
	13・2 充電器の保守管理状態はよいか。	良・要改善	
	13・3 異臭、異音、異常な発熱はないか。	良・要改善	
	13・4 可動部分の作動はよいか。	良・要改善	
所 見	特記を要する事項	改善方策	

検査項目と細目		結 果	概 況
14 充電器の性能検査			
14・1 計器の指示、充電装置の充電電圧等設定値はよいか。		良・要改善	
14・2 継電器の作動状態はよいか。		良・要改善	
14・3 負荷電圧補償装置はよいか。		良・要改善	
所 見	特記を要する事項	改善方策	
検査項目と細目		結 果	概 況
15 自家発電装置の外観検査			
15・1 自家発電機室の管理状態はよいか。		良・要改善	
15・2 自家発電装置の耐震措置はよいか。		良・要改善	
15・3 発電機および原動機の保守管理状態はよいか。		良・要改善	
15・4 潤滑油は十分か。		良・要改善	
15・5 燃料タンクおよび冷却水槽の貯蓄量は十分か。		良・要改善	
15・6 空気槽の圧力はよいか。又はセル始動用蓄電池の状態はよいか。		良・要改善	
15・7 各種の配管はよいか。		良・要改善	
15・8 発電機盤、自動始動盤などの状態はよいか。		良・要改善	
15・9 バルブ、ハンドルの位置は運転可能状態になっているか。		良・要改善	
15・10 工具類の整備状態はよいか。		良・要改善	
所 見	特記を要する事項	改善方策	
検査項目と細目		結 果	概 況
16 自家発電装置の運転試験			
16・1 換気状態はよいか。		良・要改善	
16・2 切替回路はよいか。		良・要改善	
16・3 原動機の始動、停止の状態はよいか。		良・要改善	
16・4 運転中に油もれはないか。		良・要改善	
16・5 異臭、異音、異常な振動、異常な発熱はないか。		良・要改善	
16・6 換気筒の破損、き裂による排気もれはないか。		良・要改善	

検査項目と細目		結 果	概 況
16・7 計器及び継電器の作動はよいか。		良・要改善	
16・8 コンプレッサポンプの作動はよいか。		良・要改善	
所 見	特記を要する事項	改善方策	

その他 所 見	<p>前回報告時に指摘された項目に対する 処置経過</p>	<p>今回指摘事項に対する所有者(管理者)の改善計画</p>
------------	-----------------------------------	--------------------------------